

# — 小学校特別支援学級 —

## ○知的障害のある児童の場合

教科書の調査研究における観点について . . . . .	1
教科用図書調査研究観点（著作教科書・一般図書） . . . . .	5
小学校特別支援学級（知的障害）学年別使用のめやす . . . . .	8
国    語 . . . . .	9
書    写 . . . . .	15
社    会 . . . . .	16
地    図（社会） . . . . .	20
算    数 . . . . .	21
理    科 . . . . .	26
生    活 . . . . .	31
音    楽 . . . . .	32
図画工作 . . . . .	35
家    庭 . . . . .	40
保    健 . . . . .	43
英    語 . . . . .	47
道    徳 . . . . .	50

## ○知的障害をとみなわない児童の場合 . . . . . 52

## 教科書の調査研究における観点について

特別支援学級（知的障害）

本県では、第3期教育振興基本計画（2019年度～2023年度）を策定し、基本目標である、「未来を拓く心豊かでたくましい人づくり」を掲げ、滋賀に生きる子どもたちの確かな学力を育むため、学習指導要領の求める教育の理念に基づき、一人ひとりの基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、文章や対話などから「読み解く力」を社会で生きていくために必要な力と位置付け、身に付けた知識・技能を活用して解決する力を育む教育の推進を図るところである。

特別支援教育においては、障害のある児童生徒一人ひとりが、障害による学習上または生活上の困難を改善・克服し、自立と社会参加のために必要な知識、技能、態度や表現力、習慣を養うことを目的として、それぞれの障害の種別や程度に応じた指導を行う必要がある。また同時に、児童生徒一人ひとりの「学ぶ力」を向上させていくことが大切である。

このため、障害のある児童生徒が使用する教科書の調査研究にあたり、学習指導要領の各教科・分野の「目標」を踏まえ、基礎的・基本的な知識・技能の習得とその活用に特に留意し調査研究をするものとする。

また、児童生徒が二つ以上の障害を併せ有する場合に加えて留意すべき項目として、それぞれの障害種に応じた基礎的な視点を加味しながら調査研究する。

### ■「自立と社会参加のために必要な知識、技能、態度、習慣の育成」にかかる調査研究の観点

- A 日常生活や社会生活に必要な知識、技能や習慣が身に付くよう基礎的・基本的な事項が取り上げられているか
- B 社会生活や職業生活の基礎的な力を身に付けるための言語活動の充実に向けた内容となるよう工夫されているか
- C 児童生徒の自主的・自発的な学習に結び付くよう工夫されているか
- D 家庭や地域と結びついた学習となるよう工夫されているか
- E 作業的・体験的な活動が十分にできるよう内容が工夫されているか

◇ 観点A：

**日常生活や社会生活に必要な知識、技能や習慣が身に付くよう基礎的・基本的な事項が取り上げられているか**

自立と社会参加をめざし、日常生活や社会生活に必要な技能や習慣が身に付くよう指導するとともに、あいさつや礼儀作法、また時間を守ることや決まりを守ることなどの日常生活や社会生活に密接に関係した指導は大変重要である。

こうしたことから、日常生活や社会生活に必要な知識、技能や習慣が身に付くよう、できるだけ基礎的・基本的な事項や事柄が取り上げられている必要がある。

◇ 観点B：

**社会生活や職業生活の基礎的な力を身に付けるための言語活動の充実に向けた内容となるよう工夫されているか**

知識・技能の習得や、これらを活用して課題を解決するために思考し、判断し、表現することはすべて言語を中心として行われていることから、言語能力を高めることは、感性や情緒を育て、他者とのコミュニケーション能力や社会性や豊かな心を育むことにつながっていく。

こうしたことから、社会生活や職業生活の基礎的な力を身に付けるためにはその基盤となる言語活動の充実が必要であり、そのための取組や指導に十分な配慮がなされている必要がある。

◇ 観点C：

**児童生徒の自主的・自発的な学習に結び付くよう工夫されているか**

障害のある児童生徒、とりわけ知的障害のある児童生徒の場合、成功経験が少なく主体的に活動に取り組む意欲が十分に育っていないことがある。このため、日常生活と密接に関連した題材を使用することで生徒に興味・関心を持たせ、また学習の内容が日常生活や将来の自分にどのように生かされ、つながっていくかを理解させることで、児童生徒の自主的・自発的な学びへとつなげていくことが大切である。

こうしたことから、児童生徒にとって日常的でわかりやすく、また取り組みやすい題材により、意欲や関心、自ら学ぶ態度や姿勢を育てる内容となるよう工夫されている必要がある。

◇ 観点D：

**家庭や地域と結び付いた学習となるよう工夫されているか**

知的障害のある児童生徒は、その障害の特性から学習によって得た知識や技能が断片的になりやすく、家庭や地域など実際の生活の場で応用されにくいことが多い。このため、学校と家庭や地域との連携による授業づくりや主体的な学びの充実により、児童生徒の持つ力が家庭や地域の中で発揮できるよう指導を工夫することが大切である。

こうしたことから、できるかぎり家庭での学習や地域とのつながりを取り上げるなどして、家庭や地域と結び付いた学習となるよう工夫されている必要がある。

◇ 観点E：

**作業的・体験的な活動が十分にできるよう内容が工夫されているか**

自立と社会参加に向けては、作業や体験の積み重ねにより児童生徒に自信をつけさせていくことが重要である。このため、体育的な活動や文化芸術活動を含めたすべての教科において、児童生徒が自ら課題を設定して、解決に向けて見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりする活動を行うことで、児童生徒が知的な好奇心や探究心を育て、主体的に学習に取り組む態度を養えるよう取り組むことが大切である。

こうしたことから、作業的・体験的な活動が十分にできるよう内容が工夫されている必要がある。

## ■ 児童生徒が二つ以上の障害を併せ有する場合に留意すべき事項について

以下に示す点を加味して調査研究を行う。

### ◇ 「視覚障害」

視力や視機能障害の状態、また拡大鏡等の使用による認識の程度にあっているか。

- ・行間が広く、文字が大きいか。
- ・色彩が鮮明であるか。
- ・絵が大きく、簡略であるか。

### ◇ 「聴覚障害」

視覚によって得られた内容が、言語発達を促すことにつながる内容であるか。

### ◇ 「肢体不自由および病・虚弱」

- ・肢体不自由の児童生徒にとって取り扱いやすく、かつ安全で破損しにくい体裁（紙質、判型、装丁）であるか。
- ・肢体不自由児に多く見られる、不随意運動や眼球振とう、また視野狭窄等の視知覚障害のある児童生徒に対して、「視覚障害」と同様に配慮されているか。

小学校特別支援学級教科用図書調査研究観点（文部科学省著作教科書・一般図書）  
（知的障害のある児童の場合）

「教科書の調査研究における観点」のA～Eの各項目を踏まえたうえで、以下の各教科の具体的観点により調査研究すること。

各教科・種目に共通する具体的観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。</li> <li>② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。</li> <li>③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。</li> </ul>		
	各教科・種目の具体的観点	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。</li> <li>⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。</li> <li>⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。</li> </ul>
		書写	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 丁寧に書くことへの関心や意欲を育てる内容となっているか。</li> <li>⑤ 筆記具や用紙の特質を生かし、児童の学習意欲を高めるよう工夫されているか。</li> </ul>
		社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>④ 社会生活等に関係した内容が適切に取り入れられ、配置されているか。</li> <li>⑤ 地域の実態を生かし、観察や調査・見学などの体験的な活動が展開できる内容となっているか。</li> </ul>

各 教 科 ・ 種 目 毎 の 具 体 的 観 点	地 図	<p>④ 国土の様子や社会事象、自然環境等に関する理解を促す内容となっているか。</p> <p>⑤ 写真、統計資料などは最新のものが使われ、理解しやすいよう工夫されているか。</p>
	算 数	<p>④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。</p> <p>⑤ 作業的・体験的な活動を行う内容が工夫されているか。</p>
	理 科	<p>④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。</p> <p>⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。</p>
	生 活	<p>④ 具体的な活動や経験を重視した学習を展開しやすい内容となっているか。</p> <p>⑤ 児童の実態や地域の特徴、季節等が考慮され、体験活動を含む多様な学習活動が進められるよう工夫されているか。</p>
	音 楽	<p>④ 音楽活動を通して音楽を愛好する心情と感性の育成とともに、音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う内容となっているか。</p> <p>⑤ 楽しく音楽にかかわり、興味・関心をもって取り組めるよう工夫されているか。</p>

各 教 科 ・ 種 目 毎 の 具 体 的 観 点	図画工作	<p>④ 題材は、感性を働かせながらつくりだす喜びを味わい、豊かな情操を養う内容となっているか。</p> <p>⑤ 材料や用具、技法が幅広く取り入れられ、豊かな発想につながるよう工夫されているか。</p>
	家庭	<p>④ 日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能および態度を育てる内容となっているか。</p> <p>⑤ 事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。</p>
	保健	<p>④ 健康の保持増進と体力の向上を目指し、健康で豊かな生活を送る基礎づくりができる内容となっているか。</p> <p>⑤ 健康や安全、病気の予防に留意できるよう工夫されているか。</p>
	外国語	<p>④ 日本語と外国語の違いに気付けるような簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。</p> <p>⑤ 日常生活でよく使われる身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりする活動を通して学習できるよう工夫されているか。</p>
	道徳	<p>④ 明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図ることができる内容となっているか。</p> <p>⑤ 豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができる内容となっているか。</p>

小学校特別支援学級（知的障害） 学年別使用のめやす

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	検：小1	検：小1～2	検：小1～3	検：小1～4	検：小2～5	検：小3～6
	著：こくご☆～☆☆☆ 一般図書	著：こくご☆～☆☆☆ 一般図書	著：こくご☆～☆☆☆ 一般図書	著：こくご☆～☆☆☆ 一般図書	著：こくご☆～☆☆☆ 一般図書	著：こくご☆～☆☆☆ 一般図書
書写	検：小1	検：小1～2	検：小1～3	検：小1～4	検：小2～5	検：小3～6
社会			検：小3・4		検：小3～5	検：小3～6
			検：小1・2（生活） 一般図書			
地図	検：地図（小学校用）					
算数	検：小1	検：小1～2	検：小1～3	検：小1～4	検：小2～5	検：小3～6
	著：さんすう☆～☆☆☆ 一般図書	著：さんすう☆～☆☆☆ 一般図書	著：さんすう☆～☆☆☆ 一般図書	著：さんすう☆～☆☆☆ 一般図書	著：さんすう☆～☆☆☆ 一般図書	著：さんすう☆～☆☆☆ 一般図書
理科			検：小3	検：小3～4	検：小3～5	検：小3～6
			検：小1・2（生活） 一般図書			
生活	検：小1・2					
音楽	検：小1	検：小1～2	検：小1～3	検：小1～4	検：小2～5	検：小3～6
	著：おんがく☆～☆☆☆ 一般図書	著：おんがく☆～☆☆☆ 一般図書	著：おんがく☆～☆☆☆ 一般図書	著：おんがく☆～☆☆☆ 一般図書	著：おんがく☆～☆☆☆ 一般図書	著：おんがく☆～☆☆☆ 一般図書
図画工作	検：小1・2		検：小3・4		検：小5・6	
	一般図書	一般図書	一般図書	一般図書	一般図書	一般図書
家庭					検：小5・6 一般図書	
保健			検：小3・4		検：小5・6	
			一般図書		一般図書	
外国語					検：小5・6	
					一般図書	
道徳	検：小1 一般図書	検：小1～2 一般図書	検：小1～3 一般図書	検：小1～4 一般図書	検：小2～5 一般図書	検：小3～6 一般図書

※検：文部科学省検定済教科書 著：文部科学省著作教科書

※「せいかつ☆」「せいかつ☆☆」「せいかつ☆☆☆」は、特別支援学校（知的障害）小学部「生活科」のための文部科学省著作教科書であり、小学校1、2年生の「生活科」とは設定学年や内容が異なることを考慮した上で、適切に使用すること。

※知的障害をとまわらない児童の場合は、通常の学級における教科用図書に準じて当該学年の文部科学省検定済教科書を使用すること。

## 種目名【国語】

文部科学省著作教科書および一般図書選定のための参考事項

(1) 「こくご☆」「こくご☆☆」「こくご☆☆☆」 文部科学省著作教科書

(めやすとなる学年:「こくご☆」1～2年

:「こくご☆☆」2～4年

:「こくご☆☆☆」3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	大きくわかりやすい挿絵が豊富に掲載され、学習意欲を喚起するよう配慮されながら話したり書いたりする力をつけることができるなど、学習指導要領に沿った内容となっている。児童の実態に合わせて学習が効果的に進められるよう配慮されている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の領域ごとにまとめて配列され、障害の特性や発達の状況に合わせて学習しやすく工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	児童の実態に合わせて学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	日常生活でつかうことばが、大きく、わかりやすく表記・表現されており、言語の理解を助け、深められるよう工夫されている。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	内容は季節的なものや日常生活、社会生活に即したものなど、教材として精選されており、意欲的に言語活動を広げるための指導・支援の場や機会が得やすいよう工夫されている。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	おはなし教材も含めて構成しており、読書活動につながるような配慮がされている。

(2) 「あいうえおえほん」 戸田デザイン研究室

(めやすとなる学年:1～2年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	大きくわかりやすい挿絵と平仮名が見開きで表示され、児童の学習意欲を喚起しながら読んだり書いたりする力をつけることができるなど、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	「あし」の「あ」というように、見開きページに1つの絵、1つの文字というシンプルなレイアウトで、絵と文字のイメージを繋げやすくするための工夫がされ、文字に興味を持ち始めた児童の発達段階に即した内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	毛筆体で書かれた平仮名の下には、鉛筆で書く時に書きやすい書体で書き順が示してあり、正しく平仮名が身に付くように工夫されている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	文字を学習する入門期に、平仮名との出会いとして活用しやすい構成になっている。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	挿絵を見ながら自由に会話ができ、イメージとともに言語活動を広げることができる。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	見開きで、左側の美しくデザインされた絵と右側にすっきりと大きな平仮名の文字が対応していて、大変見やすく、読みたくなるよう工夫されている。

## (3) 「ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2(改訂版)(ひらがなの読み書き)」

同成社 (めやすとなる学年:1~3年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	平仮名の読み書きができることと単語が書けることをねらいとして、学習指導要領に沿った内容となっており、文字との出会いの段階から、少しずつ言語活動が広げられよう工夫されている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	線なぞりの両端に挿絵があり、「かめさんが歩いているね」というような声かけによって鉛筆を動かすスピードに着目させ、目と手の協応動作を高めるなどの創意工夫がなされている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	文字が大きく、わかりやすい表記であり、絵と対応して理解を助けるよう工夫されている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	前半は平仮名を理解しやすいように挿絵が効果的に用いられ、絵を見ながら平仮名を読むことに慣れるよう工夫されている。後半は運筆の練習が楽しく繰り返しできるように構成されている。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	鏡文字を見つける「どれがちがうかな」や、促音、拗音、拗長音、拗促音を見つける「どれかな」など、しっかり見比べて発見する面白さが味わえるように工夫されている。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	平仮名の読みでは、「ねこ」と「ねっこ」などというように、促音のある場合とない場合を読み比べるなど、読書活動への窓口につながる手立てが工夫されている。

## (4) 「よみかた絵本」 戸田デザイン研究室

(めやすとなる学年:2~3年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	50音の平仮名が取り上げられている。テーマとなる一つの平仮名は赤色で書かれ、その文字が使われていることばが一目でわかるよう工夫され、学習指導要領に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	ある程度平仮名を知った段階で、繰り返し読んだり、その音の付くことばを考えたりして、ことばの世界を広げていけるように工夫されている。また、片仮名を使ったことばにも広げられるように構成されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	見開きが一つの平仮名で構成されており、右側の文章に対応し、簡単でわかりやすいデザインが左側に描かれている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	平仮名は赤色、片仮名は青色で表記され、一目でわかりやすい。また、名詞や動詞だけでなく擬態語などもいろいろなところに使われ、繰り返し読む中で発見できる面白さがある。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	テーマとなる一つの平仮名の音を使ったことばがたくさん紹介され、自分で考え、見つけていこうとする意欲がわくように工夫されている。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	どのページも、思わず声に出して読みたくなるような、詩的で美しく、リズムカルな文章で書かれており、読書活動につながるよう工夫されている。

## (5) 「ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版)(ひらがなのことば・文・文章の読み)」

同成社 (めやすとなる学年:2~4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	それぞれのページの下に、指導の展開や聞き方・答え方という欄があり、本文を基にして文法的な事項を確認しながら会話が広がるように工夫され、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	前半は清音のみの教材文を扱い、後半に特殊音節の入ったことばや文を扱う等、児童の発達段階を考慮した教材の構成になっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	題材に適した挿絵が用意され、イメージや思考が深まるよう配慮されている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	日常生活の基礎・基本となることばが育つような教材が用意されている。言語の力を深め、読みの力を伸ばせるように、段階を追って構成されていて活用しやすい。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	日常生活の中から「ことば」に関する事項が選ばれていて、少しずつ言語活動を広げ、文章表現の向上につながるように構成されている。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	文章に即して書いてあることを書いてある通りに読み取る力と、書いてないことも察して読み取る力が身に付けられるような短編の物語が載せられているなど、読書活動につながるよう工夫されている。

## (6) 「スキンシップ絵本 かたかなアイウエオ」 ひさかたチャイルド

(めやすとなる学年:1~4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	1ページに1つ大きく片仮名と絵が見開きで載せられている。また、その片仮名がつくことばも絵と対応して載せてあり、わかりやすい絵と多くの例で片仮名が身に付くよう配慮され、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	平仮名と対応して五十音順に片仮名のことばが載せられており、手でなぞったり、発音したりしながら片仮名を覚えられるよう構成されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	片仮名の部分を色わけし、視覚的に片仮名を印象づけることによって、形を捉えることができるよう配慮されている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	身近な物の中から片仮名のことばが集められており、自然と片仮名のことばに触れられるよう工夫されている。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	カラフルではっきりとした色彩の挿絵が使われており、児童が親しみやすく興味をもって学習できるよう工夫されている。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	絵を見ながら片仮名に興味をもって読み進めることができるよう工夫されている。

(7) 「もじのえほん かんじ(2)」 あかね書房 (めやすとなる学年:3~4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	1~2年生で学習する身近な漢字が取り上げられている。漢字にはいろいろな読み方や使い方が理解しやすく、漢字の書き順も学習でき、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字や片仮名にはルビが振られている。また、挿絵がわかりやすく文や言葉と対応させて理解できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	音読みは赤、訓読みは青ですっきり色わけされ、書き順も書かれていてわかりやすい。また、お話の中で漢字の使い方が自然に学習できるように工夫されている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	漢字のいろいろな使い方・読み方を、ばらばらに学習するのではなく、まとまった話の中で提示し、理解しやすいように工夫されている。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	挿絵からイメージをふくらませてお話しをすることにより、言語活動を豊かにし、本が好きになるきっかけとなるよう配慮されている。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	1冊を通して、1匹の猫を主人公とした物語となっていて、挿絵もきれいで、活発な読書活動となる工夫がされている。

(8)「ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版)

(かたかな・かん字の読み書き)」 同成社

(めやすとなる学年:3~5年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	片仮名や漢字に初めて出会う段階から、それを使ったことばや文章を読む段階まで、読み書きの力が積み上がるように工夫されており学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字と片仮名を中心に取り扱い、漢字の成り立ちが一目でわかる絵や、漢数字と対応した絵など、題材に応じた挿絵が用意され、イメージや思考が深まるよう配慮されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	短くわかりやすいことばの読みのページや、なぞったり自分で書き込んだりできるページ、そして簡単なおはなし教材などで構成され、指導の展開や単元の活用の仕方が書かれており、段階的に学べるよう配列されている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	「タオル-てぬぐい」というように同じような物でも異なる言い方があることや、平仮名、片仮名、漢字で書くことばはどれかなども取り上げられてあり、日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっている。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	「アイスクリームのア」というように、文字と日常よくつかうことばがつながるように工夫されており、言葉集めなど、さらに言語活動を広げることができる内容となっている。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	学習の発展として、簡単なおはなし教材が入っており、読書活動につながる手だてとなっている。

## (9)「小学生向辞典・事典 レインボーことば絵じてん」 学研

(めやすとなる学年:3～5年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常の暮らしのなかにある様々な「ことば」と出会うように工夫されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	見出し語はすべて絵でも表現されており、視覚的に理解しやすい。見出し語は平仮名、片仮名で表記されており、片仮名にはルビが振られている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	50音順に並んだ見出し語に、イラストと英単語がついている。見出し語の索引は色分けしてつけられており、知りたい言葉を自分で見つけ考えようとする意欲をもてるよう工夫されている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	ひとつのことばをきっかけに、その反対語・対語・関連語、さらにそのことばから連想されることばなどが載せられてあり、興味をもって語彙を増やせる工夫がされている。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	ページ欄外には「なぞなぞ」「しりとり」「回文」「早口ことば」など、遊びながら学ぶ「ことば遊び」が載せられており、言語活動が広がるよう配慮されている。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	見出し語が、日常の会話や文の中でどのように使われるかについて例文と挿絵で示されており、絵本を読むように、読んだり、見たり、遊んだりしながらことばを学ぶことができるよう工夫されている。

## (10)「五味太郎・言葉図鑑(3) かざることば(A)」 偕成社

(めやすとなる学年:3～5年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	様々な生活の中で見かける様子や人々の心の動きを「どんな〇〇」(形容詞)として 256 語取り上げ、絵を楽しみながら、言葉のもつ面白さを味わうことができ、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	親しみやすい挿絵とかざることばが対応しており、視覚的にも印象づけられ、興味・関心を喚起しやすい。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「どんな～？」と尋ねながら、見開きで16語ずつ、物の形やありさまを言い表すことば(形容詞)が取り上げられており、挿絵と対応させながらことばを楽しく広げていけるよう工夫されている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	挿絵が面白く、人物の表情もわかりやすく描かれており、同義語や対義語のニュアンスの違いが理解しやすい。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	本書におさめられている形容詞が五十音順に並べられており、どのページに載っているのかがわかるようになっている。自分でことばを調べられるように工夫がされている。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	16コマの絵とことばで、ものの形やありさまが面白く表現されていて、漫画のように読み進めることができるなど、読書活動につながるよう工夫されている。

(11)「漢字がたのしくなる本 ワーク3 部首あそび」 太郎次郎社

(めやすとなる学年:4～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	漢字の体系に沿って、簡単な文字から、その組み合わせでできる「あわせ漢字」へと、段階的に学べる構成になっており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	ワーク形式で答えを記入し、児童の理解の状況を確認しながら読み進めることができるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	漢字に対応した挿絵がふんだんに使われており、漢字の成り立ちについて興味をもって学習できるよう工夫されている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	「〇〇からできた部首」というように部首ごとにまとめられ、漢字の成り立ちがわかりやすく説明されており、漢字を整理して覚えることができるよう工夫されている。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	部首の系列や意味、形などを、カルタ、トランプなどの漢字遊びを交えながら覚えられるように工夫され、興味を喚起させるように構成されている。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	漢字の成り立ちが絵とともに説明されており、絵を見ながら漢字に興味をもって読み進めることができるよう工夫されている。

(12)「ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版)

(文章を読む、作文・詩を書く) 同成社 (めやすとなる学年:4～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	文章を読む力と書く力を着実に身に付けていけるように工夫されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	文字の大きさや行間が工夫されており、分かち書きからつながりのある文章へと段階を追って理解しやすい表現・表記になっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	身近な題材の文章を読んで問いかけに答えたり、作文や詩を書いたりできるように段階を追って構成されている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	語彙を広げることを目指した「ことばのべんきょう」が16項目載せられており、日常生活の基礎基本となる言語を段階を追って理解できるように工夫されている。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	学校(1)(2)(3)、うちのこと(1)(2)というように、同じテーマで違う文章を紹介し、自分も身近なテーマで読んだり書いたりしてみようという意欲が湧くように工夫されている。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	挿絵は内容に即したものであり、イメージしやすいよう配慮されている。

(13)「五味太郎・言葉図鑑(10) なまえのことば」 偕成社 (めやすとなる学年:4～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	事物の名を表す名詞が関連性をもたせながらたくさん紹介されている。興味をもって読んだり話したりしながら、伝え合う力が高められるように工夫されている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にはすべてにルビが振られており、短くわかりやすい文章で説明され、理解しやすいように工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	わかりやすく楽しい挿絵で視覚的にももの名前が印象づけられるように工夫されている。また、身近で多様なことばに広がっていく構成になっている。
④ 日常生活の基礎・基本となる言語の理解を深める内容となっているか。	うまとびの「うま」、かたぐるまの「くるま」といった名前や同音異義語など、関連性のある名詞をまとめながら簡単な話とわかりやすい絵で説明されていて、基礎基本となる言語の理解を深められるようになっている。
⑤ 児童が意欲的に言語活動を広げていくことができる内容となっているか。	自分たちを取り巻くあらゆる事柄や物に付けられた名前について興味をもち、学習をきっかけとして、自分でもそのことばや違う名詞について説明したくなるような内容である。
⑥ 児童の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	「これは～です。」という始まりから、そのことばが面白く紹介されており、児童の読書活動を活発にするよう工夫されている。

種目名【書 写】

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	文部科学省検定教科書を児童の実態に応じて使用することが考えられる。一般図書採択にあたっては、左記の具体的観点を満たすものとする。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	
④ 丁寧に書くことへの関心や意欲を育てる内容となっているか。	
⑤ 筆記具や用紙の特質を生かした、児童の学習意欲を高めるよう工夫されているか。	

## 種目名【社会】

### 一般図書選定のための参考事項

#### (1) 「はっけんずかん のりもの改訂版」学研 (めやすとなる学年:3年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	乗り物の説明とともに、乗り物の役割やその乗り物を使って仕事をする人々の様子が示され、働く人について学習できるようになっており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	表現は平仮名と片仮名で簡潔に書かれており、絵や写真の補助的な意味合いが強いので、親しみやすい。また、しかけをめくることで、発見する楽しさを味わえるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	絵と写真のページが交互に配置されている。また、挿絵の扉を開くと乗り物の仕組みや人の動きがわかるようにもなっており、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 社会生活等に関係した内容が適切に取り入れられ、配置されているか。	町の中で暮らしを支える乗り物から、海や空で活躍する乗り物へと、児童が夢や憧れをもって学習が展開できるような構成で、現代社会の広がりが感じられるよう工夫されている。
⑤ 地域の実態を生かし、観察や調査・見学などの体験的な活動が展開できる内容となっているか。	身近な町の中の乗り物のページから始まっており、実際に様子を見に行くなどの学習がしやすい。鉄道、船、飛行機など、地域の実態に即して、学習が展開できるような構成になっている。

#### (2) 「スキャリーおじさんのにぎやかなビジータウン」BL出版(めやすとなる学年:3~4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	社会生活を支える様々な仕事について、ビジータウンに住む人々を介して魅力的に紹介されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	様々な仕事の内容が短い文や分かち書きで簡潔に紹介されている。表記は平仮名と片仮名が中心でわかりやすい。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	愛らしくユーモラスな絵やコメントは児童の興味・関心を喚起し、各場面のエピソードを想像しながら楽しく読み進むことができる。大きなページは、細かに描き込まれた絵を十分に楽しめるよう工夫されている。
④ 社会生活等に関係した内容が適切に取り入れられ、配置されているか。	様々な職種と働く場面が絵と文でわかりやすく紹介されており、社会生活に関係した内容が豊富に取り入れられている。
⑤ 地域の実態を生かし、観察や調査・見学などの体験的な活動が展開できる内容となっているか。	ビジータウンの動物たちが様々な仕事を見学・体験している様子がコミカルに、魅力的に描かれており、動物たちに自分自身を重ねることで、体験的な活動へと導くような展開ができる内容となっている。

(3) 「絵でわかる こどものせいかつずかん③ おでかけのきほん」 合同出版

(めやすとなる学年:3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	交通ルールや社会的マナー、子どもたちに身近な公共施設の利用の仕方がわかりやすい絵と簡潔な文で示されている。社会生活で生かせる内容が示されており、学習指導要領に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	気をつけることが一言でわかるように示されており、読みやすい。すべて平仮名で書かれており、様子がわかりやすい絵も添えられているので、まだ片仮名や漢字の定着が十分でない児童や、視覚的な提示が有効な児童らにも活用できる。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「絵でわかる」という書名のとおりに、状況がわかりやすい絵が場面の理解を助けている。日常生活の自立に向けて、身に付けておきたい社会生活のきまり、マナーに加え、その場所でのように過ごせばよいか具体的な示され、活動に適した服装なども紹介されているため、経験を伴った学習を進められるように配慮されている。
④ 社会生活等に関係した内容が適切に取り入れられ、配置されているか。	交通ルールやマナー、乗り物利用や公園などの身近なことから、プールへ行くときやお泊りするときなど、子どもたちにとって楽しみな行事などにつながる内容も配置されている。さらには、買い物や家族とのおでかけなどの余暇活動へと、児童の夢が広がる構成になっている。
⑤ 地域の実態を生かし、観察や調査・見学などの体験的な活動が展開できる内容となっているか。	児童の生活場面そのものが取り上げられており、学校行事や家庭生活での体験的な活動と直結させながら繰り返し積み重ねたい内容となっている。この本を導入に、身近な交通機関や施設の使い方を実際に現地で指導しやすい、広く全体を網羅した内容で、様々な体験活動へとつなげやすい。

(4) 「ドラえもんちずかん1 にっぽんちず」 小学館

(めやすとなる学年:3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	地方別に各地の風土や文化が紹介されているとともに、日本の四季や料理、野菜・果物、動物、鉄道などテーマ別に学習できるものとなっており、学習指導要領に示された内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	文章は平仮名、片仮名で簡潔に書かれており、絵や写真の補助的な役割の意味合いが強いので、親しみやすいものとなっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	各ページに多くの写真や絵が使われ、児童がわかりやすく学習を進められるよう工夫されている。各ページには、クイズが載せられており、学んだことを確認できるようになっている。
④ 社会生活等に関係した内容が適切に取り入れられ、配置されているか。	関心のある地方や興味のあるテーマから読み進めることもでき、生活経験の延長や発展として、必要なテーマからでも活用することができる。
⑤ 地域の実態を生かし、観察や調査・見学などの体験的な活動が展開できる内容となっているか。	日本各地の様子や様々なテーマに沿った資料が取り上げられており、児童の興味・関心に即したもので、体験的な活動への展開が期待できる内容となっている。

(5) 「見て、学んで、力がつく！こども日本地図2023年版」 永岡書店

(めやすとなる学年:4～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	見やすい地図とともに、各都道府県の名所や特産物が写真やイラストとわかりやすい文で説明されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	地図記号や等高線、方位などについてわかりやすい表記がなされている。漢字には、すべてルビが振られていて読みやすい。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	各ページに多くの写真が使われ、児童にとってわかりやすい。各県のページも、1県1ページの中に情報がまとめられていて、学習に活用しやすい。
④ 社会生活等に関係した内容が適切に取り入れられ、配置されているか。	8つの地方と47都道府県をさまざまな角度から捉えた地方別・都道府県別ページと、日本について様々なテーマに沿ってまとめたページとが、バランスよく配置されている。「おもしろ雑学マップ」として、地図の見方についても取り上げられており、内容は最新の情報に更新されている。
⑤ 地域の実態を生かし、観察や調査・見学などの体験的な活動が展開できる内容となっているか。	日本各地の様子や様々なテーマに沿った資料が取り上げられており、児童の興味・関心に即したもので、体験的な活動への展開が期待できる内容となっている。

(6) 「福音館の科学シリーズ絵で見る日本の歴史」 福音館書店 (めやすとなる学年:6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	氷河時代から現在までの日本の歴史を絵物語として、絵巻物のように31の場面で示されている。各ページの右上には西暦と日本の時代名が併記され、ページの下にはその時代のエピソードが簡単に記されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にはルビが振られていて読みやすい。各時代の人々の暮らしが見開きで1枚に表されていて、絵と簡単な文章で理解できるよう工夫されている。漢字から意味を取り違えそうな用語には( )で説明書きもされていて、わかりやすい。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	時代考証が行き届いており、細部まで緻密に描き込まれた絵は、児童の興味・関心を高められるものとなっている。時代の大きな変化の中を生きる人々の姿がわかり、ページをめくることで生活の変化についても見比べられる。
④ 社会生活等に関係した内容が適切に取り入れられ、配置されているか。	その時代に生きて無名の人々が生き生きと生活する様子が描かれており、ちりばめられた多くのドラマから児童の生活に根ざした様々な気付きが生まれるものとなっている。
⑤ 地域の実態を生かし、観察や調査・見学などの体験的な活動が展開できる内容となっているか。	巻末の「解説」には各場面の詳しい注釈があるので、調べ学習を進める上で手がかりとして活用できるものとなっている。

(7) 「たのしく読める 日本のすごい歴史人物伝」 高橋書店 (めやすとなる学年:6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	わかりやすいイラストから歴史上の人物の偉業を知ることができるため、その人物とかかわりが深い歴史上の主な事象についての知識を楽しく学ぶことができ、学習指導要領に示された目標や内容に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	歴史上の人物が今の時代を生きているようなイメージが膨らむイラストは、ととにぎやかで目を引くもので、子どもたちが興味をもって学習できるよう工夫されている。漢字には、すべてルビが振られていて読みやすい。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	章ごとに「弥生時代～鎌倉時代ってこんな時代！」というまとめのページが設けられ、時代のおおまかな流れが簡潔にわかりやすくまとめられているので、個々の人物や出来事に着目するだけでなく、歴史としての流れも学習できる構成になっている。
④ 社会生活等に関係した内容が適切に取り入れられ、配置されているか。	イラストが細かく描き込まれており、周囲の人々の様子や反応まで学べるように工夫されている。また、「きみへのメッセージ」という、歴史上の人物が読者に語りかけるような1コマもあり、過去の人物も身近に感じられるようになっている。
⑤ 地域の実態を生かし、観察や調査・見学などの体験的な活動が展開できる内容となっているか。	大きく取り上げられている人物は、1人につき6ページに情報がまとめられており、また、その人物にかかわる有名な事象が小見出しを読むだけでわかるようになっているため、調べ学習などにも活用しやすいものとなっている。

## 種目名【地 図】

### 一般図書選定のための参考事項

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	文部科学省検定教科書を児童の実態に応じて使用することが考えられる。一般図書採択にあたっては、左記の具体的観点を満たすものとする。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	
④ 国土の様子や社会事象、自然環境等に関する理解を促す内容となっているか。	
⑤ 写真、統計資料などは最新のものが使われ、理解しやすいよう工夫されているか。	

## 種目名【算 数】

文部科学省著作教科書および一般図書選定のための参考事項

(1) 「さんすう☆」「さんすう☆☆(1)(2)」「さんすう☆☆☆」 文部科学省著作教科書

(めやすとなる学年 :「さんすう☆」1～2年  
:「さんすう☆☆(1)(2)」2～4年  
:「さんすう☆☆☆」3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	身の回りにある具体物を活用し、数えることの基礎や量の大きさ、長さや重さなどについての理解を深めるといふ、学習指導要領に示された目標に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	初歩の数概念から細かいステップで系統的に学習できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	明るい配色で楽しい雰囲気の手紙がならび、興味をもって学習できるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	日常の生活や遊びが楽しく描かれ、数の世界へ自然に入り込んでいけるよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	内容が基本的な日常生活や遊びから展開し、作業的・体験的に学習することができる内容となっている。

(2) 「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1

(量概念の基礎、比較、なかま集め)」 同成社 (めやすとなる学年:1～3年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	量概念、比較、弁別、仲間集め、1対1対応といった数概念の基礎についての理解を深めるといふ、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	量概念、比較、弁別、仲間集め、1対1対応といった数概念の基礎を系統的に学習できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	生活に密着した挿絵が多く、興味・関心をもって取り組めるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	基本的な日常生活や遊びが取り入れられ、基礎的な算数の概念を、生活の中で身に付けられるよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	ゲームなどの遊びの中で、具体的操作を通して体験的に学んでいくことができるよう配慮されている。

(3) 「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2

(1対1対応、1～5の数、5までのたし算) 同成社 (めやすとなる学年:1～4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	数の概念とその表し方及び加法の意味について理解を深めるという、学習指導要領に示された目標に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	大小比較、集合数、順序数、合成、加法へと系統的に学習できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	生活に密着した挿絵が多く、興味・関心をもって取り組めるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	5までの数を使って、集合数としての数の意味と加法が学習できるよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	具体物から数へ結び付ける学習過程としてタイルを操作して体験的に学習が進められるよう配慮されている。

(4) 「おかあさんだいすき1.2.3」 あかね書房 (めやすとなる学年:1～4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	ものの数を正しく数えたり表したりする能力を育成するという、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	ものの数と数字の対応について、系統的に学習できるよう配慮されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	挿絵は鮮明で明るい色調で描かれて親しみやすく、興味・関心をもって取り組めるように工夫されている。子どもたちの数にお母さん1人を加えて次の数になるので、増えるということがわかりやすく構成されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	1から10の数を中心に課題が構成され、動物や身近なものを取り入れて、数についての基礎的な能力や態度が身に付けられるよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	見開きに1つの課題をまとめ、配色や挿絵の配置を工夫することにより児童が課題に集中しやすい構成となっており、身近なものを使った体験的学習にも発展しやすい。

## (5) 「とけいのえほん」 戸田デザイン研究室

(めやすとなる学年:1~4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	時計に興味を持ち、日常生活の中で時刻を読む技能や、時刻と日常生活を関連付けて思考力、判断力、表現力を身につけるとい、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	日常生活場面のイラストと「〇時」という正時の読み方が2ページの見開きで示されているので、時計の読み方が理解しやすい。巻末では「〇時〇分」の読み方についても触れられており、系統的に学習できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	時計の数字は鮮明で見やすく、「〇時」に注目しやすい構成になっている。24時間での時刻の表し方も書き添えられ、午前12時までと、午後がつく時刻が異なる時刻であることが理解しやすくなっている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	日常生活の様子と「〇時」が見開きで構成されており、1日の時の移り変わりに気付くよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	児童の日常生活の流れにかかわりの深い挿絵が使われ、自分の生活体験と結び付けて学習できる。

## (6) 「三省堂こどもかずの絵じてん」 三省堂

(めやすとなる学年:2~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	数の概念とその表し方及び計算の意味や、日、時などの時間の単位、お金についての理解を深めるとい、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	ものを集まりとして見ること、数の大小比較、順序の区別、日常生活に必要な概念(お金・時計・カレンダー)等が系統的に学習できるよう配慮されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真や挿絵は鮮明で明るい色調で描かれていて、興味・関心をもって取り組めるよう工夫されている。ひと目見て数の違いがわかりやすいように、比べるイラストが同じ大きさで描かれていて、学習に効果的である。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	課題が具体的で、身近な生活の素材や体験的な活動場面を取り入れ、数について基礎的な能力や態度を身に付けられるよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	見開きに1つの課題をまとめ、絵や写真のものに実際に触れて数えるなどの体験的学習を取り入れながら、数と数字を対応させて考えられるよう工夫されている。

## (7) 「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3

(6～9 のたし算、ひき算、位取り)」 同成社 (めやすとなる学年:3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	数の構成と表し方及び加法・減法の意味について理解を深めるといふ、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	6以上の数、加法、減法、数助詞、位取りが系統的に学習できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	生活に密着した挿絵が多く、興味・関心をもって取り組めるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	6から2桁までの数と、1桁の数の加法、減法、時計の読み方が、動物や身近なものを取り入れて学習できるような内容となっている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	具体物から数へ結び付ける学習過程として、タイルを操作して体験的に学習を進められるよう配慮されている。

## (8) 「21世紀幼稚園百科2 とけいとじかん」 小学館 (めやすとなる学年:3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	時刻や時間の単位について知り、理解を深めるといふ、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	時刻を読むための時計の学習と、時刻と時間の関係の学習など内容が分類して記されており、系統的な学習がしやすいよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	置き時計やキャラクターの時計など、生活場面で実際に使われるさまざまな時計が多数写真で示されており、児童が興味をもって繰り返し取り組むことができるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	日常生活の中で見られるさまざまな形や種類の時計が紹介されており、生活の中で活かせるよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	児童の日常生活の流れにかかわりの深い写真や場面が使われ、自分の生活体験と結び付けて繰り返し学習できるよう、工夫されている。

## (9) 「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4

(くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算) 同成社(めやすとなる学年:4~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	一位数、二位数の加法及び減法の計算ができ、筆算の仕方を理解するとともに、量の単位を知り、その意味を理解するという、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	内容が系統的に組まれており、細かい段階を追って学習できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	生活に密着した挿絵が多く、興味・関心をもって取り組めるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	繰り上がりのある加法、繰り下がりのある減法を中心に2桁の計算と重さ、かさ、長さの単位について学習できるような内容となっている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	具体物から数へ結び付ける学習過程として、タイルを操作して体験的に学習が進められるよう配慮されている。また、適宜ゲームを取り入れ、生活の中で生かすことができるよう配慮されている。

## (10) 「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5

(3けたの数の計算、かけ算、わり算) 同成社 (めやすとなる学年:5~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	加法、減法、乗法及び除法の計算をする技能を身に付け、生活や学習に活用しようとする態度を養うという、学習指導要領に示された目標や内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	3桁の数の計算では、具体物、タイル等の半具体物を示しながら、筆算での計算に結び付ける配慮がされている。文章問題が適度に取り入れられており、問題を読み取る力もあわせて学習できる。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	式を立てる時にイメージしやすいような挿絵が描かれ、生活と関連づけて考えることができるよう工夫されている。
④ 日常生活に必要な数量や図形の基礎的・基本的な概念や性質が身に付く内容となっているか。	3桁の数の計算、かけ算、わり算、日常生活で使う単位が生活と結び付けて学習できるよう工夫されている。
⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動を行う内容が取り入れられているか。	お金の種類や日常生活で使う単位の学習が取り入れられ、自分の生活と関連付けて体験的学習に発展できるよう工夫されている。

## 種目名【理 科】

### 一般図書選定のための参考事項

#### (1) 「こどものずかん Mio7 くさばな・き」 ひかりのくに (めやすとなる学年:3~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自然の事物・現象についての理解を図り、自然を愛する心情を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	草花や木を形や色で比べたり、遊んだりする体験を通して学習できるように配列されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	親しみやすい挿絵や草花や木の写真が多く掲載され、児童が身近な題材で楽しく自然とかかわれるよう工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	自然の素材を使った遊びを系統立てて取り上げ、四季を通じて自然に親しめるよう編集されているので、1,2年生の生活科との関連も深い構成となっている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	四季を通じて、遊びや観察などの具体的な活動が、絵や図、写真等でわかりやすく掲載され、日常生活での活用や遊びへ発展しやすいよう工夫されている。

#### (2) 「小学館の子ども図鑑プレ NEO はるなつあきふゆ楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑」 小学館

(めやすとなる学年: 3~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自然の事物・現象についての理解を図り、観察などに関する技能を身に付け、自然を愛する心情を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	絵や写真をつかって、四つの季節の特徴をわかりやすく説明されており、それぞれの発達段階に応じて学ぶことができる。また、大見出しは平仮名、説明文の漢字にはルビが振られている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「わかるかな？」クイズでは、そのページに出てきたことに関するクイズが掲載されており、理解したことの確かめができ、学習を効果的に進められるように配慮されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	季節ごとに、行事や歌、自然などの身近な内容で構成されており、生活の中での出来事と結びつけやすく、実感を伴った理解が図れる内容となっている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	季節の言葉や植物・昆虫の観察などのページには、「体験につなげるヒント」の欄があり、実際に活動をする際のポイントがわかり、感覚や活動を通して学べるよう工夫されている。

## (3) 「こどもかがく絵じてん」三省堂

(めやすとなる学年:3~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自然の事物・現象について、理科の見方・考え方を働かせ、問題を解決するという内容になっており、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	イラストをメインに構成されており、絵を見て理解することができるようになっている。また、文章が平仮名表記であり、幅広い発達段階に即した内容になっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	身の回りの自然現象や地球や宇宙の不思議など6つの分野について書かれており、幅広く学ぶことができ、学習が効果的に進められる。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	「かがくってなあに」が巻頭にあり、身の回りのものごとに対し、疑問をもつ動機付けになっているため、実感を伴った理解の助けになっている。また、「おうちの方へ」の欄に詳細が書かれており、発展的な用語や理由を学ぶことができる。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	「自転車がなぜ倒れないのか」、「日が当たるとなぜあたたかいのか」など、身近な疑問が掲載されており、学ぶ意欲が高められるよう工夫されている。

## (4) 「はっけんずかん むし新版」学研

(めやすとなる学年:3~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自然に親しみ、自然を愛する心情や態度を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	場所、季節や時間の違いにより、生息する虫も違うことに気付くように工夫されている。また、世界の珍しい虫なども紹介されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真は鮮明で、場所や季節を表すイラストが楽しく描かれているとともに、文中の質問の扉を開くと中に答えが描かれてあり、興味・関心をもてるように工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	様々な場所、季節や時間ごとに、生息している虫とその周りの自然環境や動植物などが紹介されている。風景も日常生活に身近なものが多く、実感を伴った理解が図れるよう工夫されている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	虫の住みかや行動が具体的に示してあるので、児童が主体的に身近な虫探しに取り組めるよう配慮されている。

## (5) 「こどものずかん Mio8 いきもののかいかた」 ひかりのくに

(めやすとなる学年:3~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	身の回りの生物の様子について調べる中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	身近な生き物やペットの飼育の仕方が詳しく示され、その後によく似た生き物が紹介されている。適切な説明で、見やすくまとめられている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真やイラストは鮮明で、多彩な角度から豊富に掲載され、児童の興味・関心を引き付けるように工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	昆虫やペット、水の生き物などの飼育の仕方と観察のポイントが紹介され、生き物に親しもうとする意欲が喚起されるように編集されている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	身近な生き物やペットが紹介されているので親しみやすく、主体的に生き物に触れたいようになるように配慮されている。

## (6) 「小学館の図鑑 NEO 地球」 小学館

(めやすとなる学年: 4~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	生命の連続性、流れる水の動き、気象現象の規則性についての理解を図るという、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	水や大気、大地の特徴が、絵や写真等で示されており、児童の興味・関心に即した内容になっている。また、全ての漢字にルビが振られている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	美しい写真と絵が掲載されており、文章の説明と共に視覚的に学ぶことができる。また、見開きで1つの内容が学べるようにまとめられており、効果的に学習することができる。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	雲の動きや水のめぐり、地震が起こるしくみなど、身近な自然が取り上げられている。また、わかりやすい図解イラストと説明により、実感を伴った理解が図れる内容となっている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	身近な疑問のページや「やってみようコラム」欄での用語の解説や豆知識の紹介などがあり、実際に観察する活動を通して学べるように工夫されている。

(7) 「あそびのおうさまずかん1 からだ増補改訂」 学研

(めやすとなる学年:5～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	人や他の動物について、骨や筋肉のつくりと働きについて理解するとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けるといふ、学習指導要領に示された内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	「のぞいてみようからだのなか」、「だいはつけんからだずかん」、「びょうきとからだ」、「からだのふしぎ」の順で構成されており、健康について考える機会をもつことができる。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真や挿絵は鮮明で体の特徴がわかりやすく、児童の興味・関心を引き付けるように工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	人の体の主なつくりや働きと、児童がよく知っている動物が紹介され、体のつくりや働きに気付き、関心をもてるような内容となっている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	人体を構成する目、耳、手、足などの体の部位や内部の構造が順序よく示されている。「ぴくぴく みみくらべ」というような児童が興味をもって学習できる見出しで、人と動物の体を挿絵を見ながら比べられるように工夫されている。

(8) 「かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかたそだてかた」 岩崎書店

(めやすとなる学年:5～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	野菜を育てる中で、葉や花の様子、植物のつくりや成長の過程を理解し、自然を愛する心情を養うという学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	見たり食べたりしたことのある野菜が紹介されており、その栽培に興味をもちやすい。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真ではなく、イラストで描かれているため、要点が見やすくわかりやすい。実際に栽培する時にも活用できる。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	植え付け(種や苗など)から収穫までが、見開きにまとめられており、葉の形や大きさの変化などの成長の流れが理解しやすい。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	畑の準備や手入れなどの説明が、野菜ごとに書かれており、実際に栽培する上でのポイントがわかりやすくなる工夫がされている。

(9) 「米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験！！」 講談社

(めやすとなる学年:6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自然の事物、現象についての理解を図り、主体的に問題解決しようとする態度を養うという、学習指導要領に示された目標と内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	それぞれの実験には、細かな解説が掲載されており、児童の興味、関心に合わせて発展的に活用することができるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真や図、DVDで、実験の準備物や手順がわかりやすく示され、実験がスムーズに実施できるよう工夫されている。
④ 身近な自然を取り上げ、自然の事物・現象についての実感を伴った理解が図れる内容となっているか。	日常生活に関係の深い事物や性質を生かして、楽しく興味をもって実験できるよう工夫されている。
⑤ 自然に直接はたらきかけ、その特徴や変化を感覚や活動を通して学べるよう工夫がなされているか。	生活に身近な材料が活用されており、実験が実施できるよう配慮されている。また、実験が安全に実施できるよう、注意点についても掲載されている。

## 種目名【生活】

### 一般図書選定のための参考事項

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	<p>文部科学省検定教科書を児童の実態に応じて使用することが考えられる。一般図書採択にあたっては、左記の具体的観点を満たすものとする。</p> <p>なお、文部科学省著作教科書(せいかつ☆～☆☆☆)は、特別支援学校(知的障害)小学部「生活科」のためのものであり、小学校1, 2年生の「生活科」とは設定学年や内容が異なることを考慮した上で、適切に使用すること。</p>
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	
④ 具体的な活動や経験を重視した学習を展開しやすい内容となっているか。	
⑤ 児童の実態や地域の特徴、季節等が考慮され、体験活動を含む多様な学習活動が進められるよう工夫されているか。	

### 【参考】

#### 「せいかつ☆」「せいかつ☆☆」「せいかつ☆☆☆」文部科学省著作教科書

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自分の生活を考えたり、身近な人々、社会及び自然と関わったりする場面が取り上げられており、学習指導要領の目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	場面の様子が大きくわかりやすい絵で描かれている「せいかつ☆」、大切なポイントが絵や写真と簡潔な言葉で示されている「せいかつ☆☆」、活動の流れなどが絵や写真と短い文でまとめられている「せいかつ☆☆☆」と、障害の状況や発達段階に合わせて、学習を進めることができる。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	児童が日常生活で目にする場面が多く取り上げられ、見開きで見やすくまとめられており、児童の実態や課題に応じて効果的に学習を進められるよう配慮されている。
④ 具体的な活動や経験を重視した学習を展開しやすい内容となっているか。	家庭生活、学校生活、公共の場等の多くの具体的な場面と、そこで身につけたい習慣や技能、望ましい振る舞いなどが取り上げられており、具体的な活動や経験を重視した学習を展開しやすい内容である。
⑤ 児童の実態や地域の特徴、季節等が考慮され、体験活動を含む多様な学習活動が進められるよう工夫されているか。	「せいかつ☆」「せいかつ☆☆」「せいかつ☆☆☆」のいずれにも、日常生活、地域での暮らし、季節の自然等が取り上げられており、多様な学習活動が展開できるよう工夫されている。

## 種目名【音楽】

文部科学省著作教科書および一般図書選定のための参考事項

(1) 「おんがく☆」「おんがく☆☆」「おんがく☆☆☆」文部科学省著作教科書

(めやすとなる学年:「おんがく☆」1～2年:「おんがく☆☆」2～4年:「おんがく☆☆☆」3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
⑥ 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	音遊びや楽器の演奏、身体表現、鑑賞など様々な活動が取り入れられており、学習指導要領の目標や内容に沿ったものとなっている。
⑦ 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	踊ったり、歌ったりする表現活動を通して、豊かな感性を育むことができるよう工夫されており、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
⑧ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	リズム譜や絵譜を取り入れるなど自然な形で音符や音階に触れられるよう工夫されており、学習を効果的に進めることができるよう配慮されている。
⑨ 音楽活動を通して音楽を愛好する心情と感性の育成とともに、音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う内容となっているか。	季節や行事など、日常生活に合った歌や曲が多く組み入れられ、楽しく歌ったり、リズム楽器などを演奏したりできるように編集されている。
⑩ 楽しく音楽にかかわり、興味・関心を持って取り組めるよう工夫されているか。	発達の状況や特性から考え、遊び歌、手遊び、リズム遊び、簡単な合奏に楽しく活用できる内容で構成されている。

(2) 「あそびうたのほん」 ひかりのくに

(めやすとなる学年:1～2年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	曲に合わせて他者と触れ合う手遊び歌を通して、児童が楽しく音楽とかかわれるように工夫されており、学習指導要領の目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	歌詞の雰囲気や意味が伝わる絵、振り付けが描かれ、歌いながら手遊びをしようとする意欲が高まるよう工夫されており、障害の状況や発達段階に即して活用できる。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	振り付けごとに、動きのイラストと動き方の説明が書かれている。また、ページの右上にはコードつきの楽譜が提示され、付属のCDもあるので、児童が歌いながら手遊びをする時に、指導者が必要に応じて利用できるよう配慮されている。
④ 音楽活動を通して音楽を愛好する心情と感性の育成とともに、音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う内容となっているか。	児童にとってポピュラーなあそびうたを取り上げている。音楽を通して他者とのスキンシップを楽しみながら、音楽を親しむ態度や豊かな情操の育成につながるよう工夫されている。
⑤ 楽しく音楽にかかわり、興味・関心を持って取り組めるよう工夫されているか。	簡単な手遊び歌からダイナミックな動きを伴う遊び歌まで、様々な遊び歌で構成されている。明るく愛らしい挿絵は随所に笑顔があふれており、楽しく歌って遊べるよう工夫されている。

(3) 「改訂新版 どうようえほん1」 ひかりのくに (めやすとなる学年:1~3年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	児童が興味・関心をもって楽しく音楽にかかわれるよう工夫され、学習指導要領の目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	楽譜は指導用にも使えるようコード付きのものが提示されている。見やすい譜面であり、音符を目で追って学習することもできるなど、児童の障害の状況や発達段階に即した内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	歌詞は平仮名で大きく表記されており読みやすい。また、片仮名には平仮名でルビが振られているなどの配慮がされており、わかりやすい。
④ 音楽活動を通して音楽を愛好する心情と感性の育成とともに、音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う内容となっているか。	児童にとって馴染みのある童謡が取り上げられている。アップテンポで活動的な楽曲やスローテンポの楽曲など、児童の感性に働きかけ、豊かな情操を培う内容となっている。
⑤ 楽しく音楽にかかわり、興味・関心を持って取り組めるよう工夫されているか。	ページの中に、歌詞と楽譜、絵などがバランスよく配置されている。挿絵は歌の雰囲気伝える様々なタッチのものが描かれていて楽しく興味・関心をもって取り組めるよう工夫されている。

(4) 「たまひよ楽器あそび絵本 すてきなピアノえほん DX」 ベネッセ

(めやすとなる学年:1~3年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	童謡から有名なクラシックの曲まで扱っている。また、巻末には楽譜に出てくる音符や休符、記号などの名前や意味も記載されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	付属の簡易ピアノには、ピアノ、鉄琴、動物の鳴き声などの音色切り替え機能が搭載されており、曲を流して聞いたり、付属ピアノで演奏したりと児童の発達段階に即して多様な方法で活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	楽譜には音符に対応させて階名と歌詞が書き込まれている。演奏を聴くだけでなく、付属ピアノのドレミモード(階名唱)を活用しながらピアノ演奏の練習をすることもでき、身近な鍵盤楽器へと発展的に学習を進めることができるよう配慮されている。
④ 音楽活動を通して音楽を愛好する心情と感性の育成とともに、音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う内容となっているか。	目次は定番の童謡、人気の歌、動物の歌、季節を感じる歌、やさしいクラシックと分類され、それぞれの歌の聴き方や楽しみ方が記載されており、音楽を愛好する心情と感性を育むことができるように工夫されている。
⑤ 楽しく音楽にかかわり、興味・関心を持って取り組めるよう工夫されているか。	演奏の曲の速さや音色を変えて楽しんだり、付属の簡易ピアノと曲演奏を合わせたりと、多様な方法で楽しむことができ、音楽の楽しさを体感できるよう工夫されている。

(5) 「DVD でひける！はじめてのピアノえほん1たのしいピアノのおけいこ」 成美堂出版

(めやすとなる学年:3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	見開きの左ページには楽譜の読み方が、右ページには練習曲が記載され、初めて鍵盤楽器に触れる児童にもわかりやすく音楽表現ができるよう工夫されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	音符の下に階名が色分けして提示されているので、階名唱をしたり、鍵盤楽器で演奏したりしやすい。また、音符や記号の説明は平易なことばでわかりやすい。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	楽譜には、音符に対応させて歌詞と階名が提示されているので、音符を追いながら歌詞唱や階名唱ができる。また、付属のDVDには模範演奏も収録されており、DVDを見ながら弾き方の学習ができるように工夫されている。
④ 音楽活動を通して音楽を愛好する心情と感性の育成とともに、音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う内容となっているか。	「うみ」「春の小川」など親しみやすい童謡・唱歌などが取り上げられ、音楽活動が楽しく取り組めるように工夫されており、音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う内容となっている。
⑤ 楽しく音楽にかかわり、興味・関心を持って取り組めるよう工夫されているか。	楽曲に合った挿絵が豊富に描かれ、多くの楽曲がコンパクトに収められている。音符や休符などについて学んだり、弾き方DVDや音符シールを使って楽しみながら鍵盤楽器を演奏したりできるよう工夫されている。

## 種目名【図画工作】

### 一般図書選定のための参考事項

#### (1) 「クレヨンあそび」 岩崎書店 (めやすとなる学年:1～3年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	クレヨンを使って、多様な描き方で楽しみながら豊かな情操を養えるよう工夫されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	材料や用具は身近なものであり、児童の能力や特性に応じて選ぶことができ、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	イラストや作品例は鮮明で、見開きの右ページに技法、左ページに作品例や発展的内容が紹介されており、効果的に表現活動を進めることができるよう配慮されている。
④ 題材は、感性を働かせながら作りだす喜びを味わい、豊かな情操を養う内容となっているか。	イラストが美しく、簡単な作品例によって児童が自分なりの表現意欲をもちやすいよう工夫されていて、豊かな情操を養う内容となっている。
⑤ 材料や用具、技法が幅広く取り入れられ、豊かな発想につながるよう工夫されているか。	クレヨンで線を描く、塗る、重ねるなどの技法が紹介され、様々なものの形を擦り出したりアイロンで転写したり墨汁と組み合わせたりするなど、豊かな発想を生かして造形活動が楽しめるよう工夫されている。

#### (2) 「あそびのひろば4 はりえあそび」 ポプラ社 (めやすとなる学年:1～3年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	いろいろな材料を使って、楽しみながら表現活動ができるよう工夫されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	材料を選び、ちぎったり切ったりして貼るという過程で、表現の幅を広げる造形活動ができ、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	色紙や和紙だけでなく、毛糸やストロー、木の葉など多様な材料を用いて、平面から立体的な作品づくりができる構成となっており、効果的に造形活動が進められるよう配慮されている。
④ 題材は、感性を働かせながら作りだす喜びを味わい、豊かな情操を養う内容となっているか。	イラストと写真を組み合わせて美しい紙面構成とすることによって、つくってみたい気持ちが喚起できるように工夫されていて、豊かな情操を養う内容となっている。
⑤ 材料や用具、技法が幅広く取り入れられ、豊かな発想につながるよう工夫されているか。	身近な材料をちぎったり切ったりして貼ることから、簡単に楽しく作り上げていく喜びが味わえ、豊かな発想につながるよう工夫されている。

## (3) 「あそびのひろば1 はんがあそび」 ポプラ社

(めやすとなる学年:1~3年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	版画を通して、楽しみながら造形活動に取り組み豊かな情操を養えるよう工夫されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	身近な材料、用具で取り組めるように様々な種類の版画が紹介されているので、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	猫の足跡や自分の手形から版画の原理を伝え、さらに版画遊びへと発展的に豊かな造形につなげられていて、効果的に造形活動が進められるよう配慮されている。
④ 題材は、感性を働かせながら作りだす喜びを味わい、豊かな情操を養う内容となっているか。	作品例が美しく取り組みやすいものなので、感性を働かせながらさらに工夫した作品づくりができる内容となっている。
⑤ 材料や用具、技法が幅広く取り入れられ、豊かな発想につながるよう工夫されているか。	野菜、木の葉、折り紙などを使い、色を塗って押す、擦り出すなど、多様な版画の技法を紹介し、豊かな発想につながるよう工夫されている。

## (4)「さわこさんとハッポウくんのはじめて工作」 WAVE出版

(めやすとなる学年: 1~4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	手や体全体の感覚などを働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりするように工夫されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	身近な材料を用い、少ない手順で作成できるよう工夫されており、児童の障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	見開きに完成図と作り方が載っており、見通しをもって造形活動が取り組み、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 題材は、感性を働かせながら作りだす喜びを味わい、豊かな情操を養う内容となっているか。	紙や段ボールなど、身近にある様々なものが「折る」「切る」「貼る」で変化し、自分でおもちゃを「つくれる」という気づきが得られる構成になっており、作りだす喜びを味わう内容となっている。
⑤ 材料や用具、技法が幅広く取り入れられ、豊かな発想につながるよう工夫されているか。	各作品にアドバイスやポイントが記されており、掲載している作品からの発展的な活動に取り組みやすく、豊かな発想につながるよう工夫されている。

(5) 「あそびの絵本 えのぐあそび」 岩崎書店 (めやすとなる学年:1~4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	絵の具を使った様々な表現方法が紹介され、表現の幅を広げながら楽しく取り組むことができるよう工夫されていて、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	絵の具の種類や混ぜ方、作品の描き方など幅広く紹介され、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	実際に絵の具で描いた作品例と手順を表す挿絵が効果的に使われ、徐々に発展的な内容となり、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 題材は、感性を働かせながら作りだす喜びを味わい、豊かな情操を養う内容となっているか。	作品例がわかりやすく、描いてみたい気持ちを喚起するよう工夫されている。絵の具の良さを活かして、作品をつくってみたい発想につながる内容となっている。
⑤ 材料や用具、技法が幅広く取り入れられ、豊かな発想につながるよう工夫されているか。	絵の具だけでなく、指、ストロー、筆、スポイトなど幅広い用具を使い、塗る、吹く、にじませるなど、造形活動が楽しくできるよう工夫されている。

(6) 「ペーパーランド8 おりがみえあそび」 ポプラ社 (めやすとなる学年:1~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	児童の興味を喚起するような作品が紹介されており、楽しみながら造形活動に取り組めるよう工夫されていて、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	おりがみを折って自由な発想で遊ぶことができ、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	一つ一つの作品について制作手順がわかりやすく示されており、児童の活動意欲が喚起されるよう工夫がなされている。
④ 題材は、感性を働かせながら作りだす喜びを味わい、豊かな情操を養う内容となっているか。	おりがみを折って、絵の一部として表現し、飾ったり遊んだりする中で、作りだす喜びを味わいながら豊かな情操を養う内容となっている。
⑤ 材料や用具、技法が幅広く取り入れられ、豊かな発想につながるよう工夫されているか。	折ったおりがみで造形活動をすることで、楽しい気持ちを味わいながら作品づくりに取り組むことができるよう工夫されている。

## (7)「あそびのおうさまずかん 12 リサイクルこうさく増補改訂」学研

(めやすとなる学年:3~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	生活の中でいらなくなったものから美しいもの、楽しいもの、使えるものをつくりだす喜びを味わうことができるよう工夫されていて、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	様々な用具を使う作品が多様に紹介されており、児童の能力や特性に応じて安全に取り組めるものを選ぶことができ、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真が多く使われて美しく、作品例も豊富で児童の制作意欲を喚起するよう工夫されていて、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 題材は、感性を働かせながらつくりだす喜びを味わい、豊かな情操を養う内容となっているか。	写真だけでなくイラストでつくり方や注意事項が描かれており、簡単な工作から徐々に大きくダイナミックな作品づくりができるよう、豊かな情操を養う内容となっている。
⑤ 材料や用具、技法が幅広く取り入れられ、豊かな発想につながるよう工夫されているか。	材料は家庭や学校でも集めることができ、ものの形から発想を広げる、つぶして再構成するなど、多くの作品例を参考に豊かな発想につながるよう工夫されている。

## (8)「はじめてのこうさくあそび」のら書店

(めやすとなる学年:4~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	身近な材料を使って、自由な発想で楽しみながら造形活動に取り組めるよう工夫されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	材料や用具は身近なものであり、児童の能力や特性に応じて選ぶことができ、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真が鮮明で、準備物、手順、作品例が効果的に示され、見通しをもって制作できるように工夫され、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 題材は、感性を働かせながらつくりだす喜びを味わい、豊かな情操を養う内容となっているか。	イラストと写真を組み合わせて美しい紙面構成にすることによって、つくってみたいという気持ちが喚起できるように工夫されている。
⑤ 材料や用具、技法が幅広く取り入れられ、豊かな発想につながるよう工夫されているか。	身近な材料や用具が豊富にわかりやすいイラストで順序よく説明され、豊かな発想を引き出すよう工夫されている。

(9) 「手作りおもちゃアイデア集素材を生かす」 チャイルド (めやすとなる学年: 4～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	身近な素材を用いた造形活動に取り組み、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりできるようになっており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	身近な材料を用いて作れるおもちゃが掲載されており、つくって遊ぶことを目的に造形活動に取り組めるため、児童の障害の状況や発達段階に即して活用できる。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	作り方が見やすいイラストで説明され、少ない手順で作品が完成できるように工夫されており、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 題材は、感性を働かせながら作りだす喜びを味わい、豊かな情操を養う内容となっているか。	紙やプラスチック、金属などの素材の形の観察や材質に合った作り方を考えていくことで、素材の特徴を知り、感性を働かせながら作りだす喜びを味わう内容となっている。
⑤ 材料や用具、技法が幅広く取り入れられ、豊かな発想につながるよう工夫されているか。	「たくさんつなげて」、「形を利用して」、「水に浮かべて」というように、同じ材料でも様々な使い方ができるような構成になっており、豊かな発想につながるよう工夫されている。

(10) 「作ってみよう！リサイクル工作68」 成美堂出版 (めやすとなる学年: 5～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	造形遊びをする活動を通して、材料や場所、空間などの特徴を基に、造形的な活動を思いつくように工夫されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	作品ごとに難易度が示されており、児童の障害の状況や発達段階に即して、作品をつくることのできる内容になっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「ペットボトルで作ろう」や「牛乳パックで作ろう」など、材料ごとに構成されており、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 題材は、感性を働かせながら作りだす喜びを味わい、豊かな情操を養う内容となっているか。	つくったもので遊ぶことができるので、子どもの興味をひきやすく、作品をつくってみたいという意欲を高め、作りだす喜びを味わえる内容となっている。
⑤ 材料や用具、技法が幅広く取り入れられ、豊かな発想につながるよう工夫されているか。	身近にあるリサイクル素材を使って、様々な作品やおもちゃの制作工程が、写真と絵でわかりやすく説明されており、豊かな発想につながるよう工夫されている。

## 種目名【家庭】

### 一般図書選定のための参考事項

#### (1) 「チャイルドブックこども百科 くらしとぎょうじのせいかつ図鑑」 チャイルド

(めやすとなる学年:5～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活の様々な場面が網羅され、生活に必要な基礎的知識と技能および態度が身に付くようにまとめられており、学習指導要領の目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	食事、掃除、外出など日常生活場面で正しい行いと気を付ける行いが児童にわかりやすくイラストと簡単な説明で具体的に示されており、体験的学習につなげることができる。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	イラストや写真などが豊富で見やすく配置され、栄養バランスや食事のマナー、季節や用途に合わせた服装、身だしなみなどについて、わかりやすく実践できるように描かれており、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能および態度を育てる内容となっているか。	様々な生活場面から具体的なマナーを写真やイラストで示すことで、児童が自分もやってみたいという興味をもち、実践につなげられ、日常生活に必要な知識、技能および態度が身につくように工夫されている。
⑤ 事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。	それぞれの項目には事故防止や安全に留意するために、気をつけることや良くない例がわかりやすく書かれており、実践につなげられるように工夫されている。

#### (2) 「じぶんでつくろう こどものしゅげい」 福音館書店

(めやすとなる学年:5～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	身の回りにある道具や材料を使ってつくれる作品例が多く提示され、興味・関心を喚起して取り組めるように工夫されており、学習指導要領の目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	針やミシンを使わずにつくる作品から指編みでつくる作品まで配列されており、児童の能力に応じて製作が楽しめるように工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	布テープからハンガーやネックレス、シュシュができるなど、1つの材料から様々な作品をつくれるように考えられており、学習が効果的に進められるように構成が工夫されている。
④ 日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能および態度を育てる内容となっているか。	生活に役立つ簡単な物の製作を通して、日常生活に生かせる知識や技能が身につくように工夫されている。
⑤ 事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。	用途に合った道具の選び方や後始末の仕方などが書かれており、安全面への配慮がなされている。

(3) 「坂本廣子のひとりでクッキング(1) 朝ごはんつくろう！」 偕成社

(めやすとなる学年:5～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	食材についての解説や発展的な料理が紹介されており、食についての興味・関心が高まるように工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	調理前の準備から実際の調理方法、献立を考える、後片付けへと手順がわかりやすく示されており、発達段階に応じて学習を進めることができる構成となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	材料や道具が絵とことばでわかりやすく示され、手順も楽しいイラスト入りで親しみやすく、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能および態度を育てる内容となっているか。	朝ご飯づくりを通して調理の基本的知識や技能が身につけられるように工夫されている。
⑤ 事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。	調理前に注意すること、包丁やまな板の安全な使い方、後片付けの仕方など、衛生面や安全面への留意事項が挿絵とともに、わかりやすく示されている。

(4) 「ひとりでできるもん! 5 すてきなおかし作り」 金の星社

(めやすとなる学年:5～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	調理のポイントが冒頭で説明されていたり、用意する材料が絵で示されたりと児童が興味・関心をもって取り組み基礎的な理解を図れるように工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	比較的小さいお菓子づくりが紹介されており、様々な材料や道具を使うことで生活経験を広げられるように工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	お菓子の写真が作りたい気持ちを喚起し、手順のイラストが単純でわかりやすく表示されている。特に大切なポイント部分は写真を示すことで、より注目できるよう工夫がされており、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能および態度を育てる内容となっているか。	簡単なお菓子づくりを通して基本的な調理の知識や技能が身につく、意欲的に取り組むことができる内容となっている。
⑤ 事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。	包丁をほとんど使わず、身近な道具を使って調理することができるように工夫されている。(包丁を使用するのは、2カ所)

(5) 「ひとりでできるもん! 4 うれしいごはん・パン・めん料理」金の星社

(めやすとなる学年:5~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	主食のごはん・パン・めん料理を中心として扱っており、基本的な料理の作り方が身につく、自立した生活の基本的能力の育成に役立つように工夫されていて、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	わかりやすいイラストで身近な料理の作り方が配列されており、児童の能力に応じて選択し、活用できるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	見開きで作り方がすべてわかるように構成されており、開いた本を見ながら手順を追って調理できるよう工夫されていて、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能および態度を育てる内容となっているか。	主食の調理を通して、様々な材料や道具を使うことで生活経験を広げ、興味・関心をもって取り組めるよう工夫されている。
⑤ 事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。	最初に料理をする時に気をつけるチェックポイントが書かれていて、安全や衛生に留意できるよう工夫されている。

## 種目名【保 健】

### 一般図書選定のための参考事項

#### (1) 「子どもの生活(3) マナーをきちんとおぼえよう！」 偕成社

(めやすとなる学年:3～4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活場面から基本的な生活習慣が身につく、明るく豊かな生活を営む態度を育てるものとなっており、学習指導要領に示された目標や内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	基本的な生活習慣を身につける必要性について、イラストを多く用いてわかりやすいことばで表現されていて、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	わかりやすい挿絵が多く使われており、児童の興味・関心を喚起するような構成となっており、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 健康の保持増進と体力の向上を目指し、健康で豊かな生活を送る基礎づくりができる内容となっているか。	食事や入浴、排泄など、日常生活における具体的場面が取り入れられ、基本的な生活場面から友だちとうまく関わろうとする心の健康に至るまでわかりやすく配列されている。
⑤ 健康や安全、病気の予防に留意できるよう工夫されているか。	1日の生活の仕方や体や身の回りの清潔など、健康で安全な生活の基礎となる内容がわかりやすく取り入れられている。

#### (2) 「子どもの生活(6) じょうぶなからだになれるよ！」 偕成社

(めやすとなる学年:3～4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	健康の保持増進のために必要な姿勢や運動、身の回りの清潔など基礎的な内容が取り扱われていて、健康に関する初歩的な事柄が理解できるよう工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	健康な生活についての説明が平易なことばでわかりやすくまとめられている。また、生活をする上で必要な事柄を中心に示しており、発達段階に合ったわかりやすいものとなっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	児童にとって身近な健康安全に関する事項から、徐々に自分の体の仕組みや病気の予防に気を付けられるよう順序よく配列されていて、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 健康の保持増進と体力の向上を目指し、健康で豊かな生活を送る基礎づくりができる内容となっているか。	身の回りの清潔、適切な運動などの必要性が児童にわかりやすく伝わるよう工夫されていて、自分の体を大切にしようとする態度を養うことができる内容となっている。
⑤ 健康や安全、病気の予防に留意できるよう工夫されているか。	日頃から気をつけるべき生活習慣について取り上げ、生活に必要な知識と実践的態を養うことができるよう工夫されている。

(3) 「だいじだいじ どーこだ?はじめての「からだ」と「性」のえほん」 大泉書店

(めやすとなる学年:3~4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	「自分のからだは自分のものであり大事なもの」というテーマで構成されており、自分の体について目を向け始めた時期の児童にとってわかりやすい内容であり、学習指導要領に示された内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	絵本の体裁で挿絵が効果的に使われ、文章が平仮名で書かれている。深い内容もわかりやすいことばで表現されているために児童の発達段階に配慮した構成となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「プライベートパーツ」について考えることから始まり、一人ひとりの「プライベートパーツ」を尊重することの大切さが、平易な言葉で子どもにもわかるように書かれており、児童とともに考えながら学習を進めることができる。
④ 健康の保持増進と体力の向上を目指し、健康で豊かな生活を送る基礎づくりができる内容となっているか。	自分の体を大事に、そして他人の体も尊重することの大切さを伝え、興味をもてるように配慮されており、豊かな生活を送る基礎づくりができる内容となっている。
⑤ 健康や安全、病気の予防に留意できるよう工夫されているか。	プライベートパーツの理解を深め、性被害の防ぎ方について子どもにも理解しやすくまとめられており、自ら健康や安全に留意できるように工夫されている。

(4) 「こどものずかん9 からだとけんこう」 ひかりのくに

(めやすとなる学年:3~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	体のしくみや健康に関する初歩的な事柄が理解できるよう工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	遊びや実験を中心に、体験しながら人の体の仕組みや不思議さを学べるように工夫されており、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	体の仕組みが各器官などのグループに分けて示されており、内容を選んで活用しやすいよう工夫されている。
④ 健康の保持増進と体力の向上を目指し、健康で豊かな生活を送る基礎づくりができる内容となっているか。	体の仕組みを知ることによって健康の保持や体力の向上について興味をもてるよう配慮されている。また、心の健康についても取り扱われており、健康で豊かな生活を送る基礎づくりができる内容となっている。
⑤ 健康や安全、病気の予防に留意できるよう工夫されているか。	体の仕組みを表す写実的な挿絵と、説明のための簡単なイラストが適切に取り入れられ、自分の体に興味をもって健康な生活を送れるよう工夫されている。

(5) 「かがくのとも版 きゅうきゅうばこ新版」 福音館書店

(めやすとなる学年:3~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	けがをしたときの対処の仕方が取り扱われ、健康・安全に関する内容がわかりやすく示されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	楽しいイラストが描かれ、平仮名と片仮名でわかりやすく表現されている。児童が興味・関心をもって学習ができるよう工夫され、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	児童がけがをしそうな場面が適切に取り入れられ、見開きの左ページにけがをした場面、右に具体的な手当ての仕方がわかりやすく配列されている。
④ 健康の保持増進と体力の向上を目指し、健康で豊かな生活を送る基礎づくりができる内容となっているか。	けがをしたときの対処の仕方が取り扱われ、自分の健康安全を守るための基礎的な知識が身につく、日常生活の様々な場面で生かすことができる内容となっている。
⑤ 健康や安全、病気の予防に留意できるよう工夫されているか。	具体的な手当ての方法について、自分にできる場合や病院に行く場合がわかりやすく説明されていて、健康や安全、病気の予防に留意できるよう工夫されている。

(6) 「子どもの健康を考える絵本(4) からだがすきなたべものなあに？」 偕成社

(めやすとなる学年:3~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	栄養について基礎的な知識や関心をもてるように示されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	文字は大きくて読みやすく、生活場面や食べ物の挿絵が豊富で、興味をもって学習できるものとなっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	食べ物や栄養素についてわかりやすいことばで説明されていて、健康の保持や体力の向上について関心をもてるよう工夫されている。
④ 健康の保持増進と体力の向上を目指し、健康で豊かな生活を送る基礎づくりができる内容となっているか。	栄養的にバランスのとれた食生活の大切さがわかり、健康の保持や体力の向上について興味・関心をもてるよう工夫されている。
⑤ 健康や安全、病気の予防に留意できるよう工夫されているか。	健康な生活を送るためには、栄養的にバランスの良い食事が大切であることを、わかりやすく紹介している。

(7) 「ドキドキワクワク性教育〈2〉大切なからだ・こころ」 少年写真新聞社

(めやすとなる学年:4～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	成長する体・プライベートパーツなどについての内容であり、ジェンダー的な視点から多様な考え方、見方についても示されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	思春期にさしかかり、体の変化について身近に感じ始めた子どもたちの発達段階に即した内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	大人と子どものちがいやプライベートな部分、心の成長についてイラスト入りの読み物として描かれており、児童が興味をもって学習できるものとなっている。
④ 健康の保持増進と体力の向上を目指し、健康で豊かな生活を送る基礎づくりができる内容となっているか。	思春期の心身の変化を安心して受け入れるために、心や体の大切さを学ぶことで、自分がかげがえのない存在であることに気づくことができる。
⑤ 健康や安全、病気の予防に留意できるよう工夫されているか。	体の成長とともに、人とのかかわりを通して心も成長していくことが書かれており、健康や安全に留意できるように工夫されている。

## 種目名【英語】

### 一般図書選定のための参考事項

#### (1) 「親子でうたう英語うたの絵じてん」 三省堂

(めやすとなる学年:5~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	歌を通して英語の音声に対する感覚を身につけ、英語への関心や意欲を高めることができるなど、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	親しみのある童謡や振りをつけて歌えるあそびうたが取り上げられており、発達段階に応じて活用できるものとなっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	絵本と併せて付属の CD を使って、正しい発音を聞きながら歌うことができるので学習を効果的に進めることができる。
④ 日本語と外国語の違いに気付けるような簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。	全曲に英語の歌詞と日本語訳が示されている。そのうち、あそびうたには、大きな挿絵で遊び方が示されており、歌を通して日本語と外国語の違いを学ぶことができる内容となっている。
⑤ 日常生活でよく使われる身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりする活動を通して学習できるよう工夫されているか。	英語の歌を何回も聞いたり口ずさんだりするうちに、児童が英語のリズムやイントネーションに自然に馴染み、親しみをもって学習できるように工夫されている。

#### (2) 「五味太郎のことばとかずの絵本 絵本ABC」 岩崎書店

(めやすとなる学年:5~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	アルファベットや身近にある英単語などに親しみながら学習できるよう工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	日用品やスポーツなど身近な場面がわかりやすい絵で示され、児童の発達段階や興味・関心に即して活用できるものとなっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	記号的に表す役目のアルファベットから、その元の意味となる英単語を理解できるように工夫されている。
④ 日本語と外国語の違いに気付けるような簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。	方角や服のサイズなど、生活場面で児童が見かけるアルファベットや単語の頭文字を取り上げ、挿絵を理解の支えとしながら日本語と英語の違いに気付けるように工夫されている。
⑤ 日常生活でよく使われる身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりする活動を通して学習できるよう工夫されているか。	トイレや映画館、駐車場などの公共の場で使われているマークや表示を挿絵と英単語で示されており、話したり書いたりする英語表現の学習に興味や関心がもてるように工夫されている。

(3) 「ひらがな 和英えほん」 戸田デザイン研究所

(めやすとなる学年:5~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活に関する身近で簡単な英単語に親しみながら学習できるよう工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	食べ物、動物、文房具、色などの基本的な英単語の文字が大きくわかりやすく表記され、理解を助けるよう工夫されている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	イラストに対応して日本語、ページをめくると英語になるような仕掛け絵本の形で、楽しく学習することができるよう配慮されている。
④ 日本語と外国語の違いに気付けるような簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。	「blue:ブルー」「red:レッド」のように、「r」は「レ」、「l」は「る」と片仮名と平仮名の組み合わせで発音が示されており、日本語と英語の音声の違いに気付けるよう工夫されている。
⑤ 日常生活でよく使われる身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりする活動を通して学習できるよう工夫されているか。	身近な名詞だけでなく児童の生活場面で使える簡単な動詞も取り上げられており、英語で話してみたいという意欲がもてるものとなっている。

(4) 「えいごえほん ぞうさん がっこうに行く」 あかね書房

(めやすとなる学年:5~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	学校生活の1日の流れに沿って身近で簡単な英語に親しみながら学習できるよう工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	あいさつ、色、かたちなどテーマごとに英単語と基本的な英会話の場面がイラストとともに表現され、わかりやすいものとなっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	ぞうの子が家族や友だちと会話をする場面が日本語と英語の両方で表記されているので、意味を理解しながら学習することができるよう工夫されている。
④ 日本語と外国語の違いに気付けるような簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。	文房具や形、色、楽器など学校生活で活用する身近なものを英単語で表現されているので、実際の場面で使えるものが多く、英語への関心が高められる内容となっている。
⑤ 日常生活でよく使われる身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりする活動を通して学習できるよう工夫されているか。	学校生活における場面で身近なやり取りが挿絵とともに英単語で示されており、英語で話してみたいという意欲が持てるよう工夫されている。

(5) 「CDつき小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話」 成美堂出版

(めやすとなる学年:5~6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	あいさつや質問の仕方など、すぐに使える日常生活の英会話を扱っており学習指導要領に示された目標や内容に沿っている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	日常生活でよく使われる会話が、英語とイラストでわかりやすく表現されているので、どのような状況や場面で使うのかがわかりやすい。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	すべての会話文には、発音の手引きとして片仮名で読み方が書いてあり、強く読むアクセントは太字で示されており、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 日本語と外国語の違いに気付けるような簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。	内容に関連した別の表現や内容に関して役立つ知識が「ステップアップ」「ワンポイントアドバイス」として示されており、日本語と英語を比較したり、関心をもって学んだりすることができる内容となっている。
⑤ 日常生活でよく使われる身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりする活動を通して学習できるよう工夫されているか。	日常生活でよく使われる身近で簡単な単語や文を付属のCDで聞くことができる。繰り返し聞いて自分で発音し、学習できるよう工夫されている。

## 種目名【道徳】

### 一般図書選定のための参考事項

#### (1) 「3さいのやさしい心をはぐくむ10のお話」 世界文化社 (めやすとなる学年:1~3年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	起承転結がしっかりとあるわかりやすい物語を通して、自分の経験と照らし合わせながら考えを深めることができるなど、学習指導要領に沿った内容になっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	場面の様子がわかりやすい挿絵が使われており、お話ごとに絵の雰囲気も変わるため、楽しみながら内容を理解でき、児童の障害の状況や発達段階に即した内容となっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	題材に適した挿絵からイメージが広がるよう工夫され、児童の実態に合わせて学習が効果的に進められるよう配慮されている。季節感のある話が多く、生活単元学習などともつなげて学習を進めやすい。
④ 明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図ることができる内容となっているか。	登場人物の行動から気持ちを考えやすく、相手のことを思っている自分のできることをしようという「優しさ」を学べる内容となっている。
⑤ 豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができる内容となっているか。	登場人物が相手を思って行動する物語を通して、相手の側から、物事を多面的に考える力を育むことができる内容となっている。

#### (2) 「4・5・6さいの きもちをつたえる ことばのえほん」 講談社

(めやすとなる学年:2~4年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	集団や社会に関するコミュニケーションに必要な基本のことばを育てる工夫がされており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	「あいさつのことば」や「きもちをあらわすことば」が色分けされてわかりやすく示されており、児童の障害の状況や発達段階に即した内容になっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	ことばを使う場面がわかりやすいお話があり、テーマごとに「おぼえたいことば」も示されているため、児童の実態に合わせて学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④ 明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図ることができる内容となっているか。	「自分の気持ちを、ことばで相手に伝えること」をテーマにした絵本なので、お話を読む中でコミュニケーションを理解し、ことばの使い方を身につけることができ、生活体験を豊かにし、人とのつながりも広げていける内容となっている。
⑤ 豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができる内容となっているか。	状況に応じた言葉を学習し、使えるようになることで、善悪の判断や社会生活上のルールやマナーを理解した上での行動ができるようになり、日常生活にも役立てようとする気持ちを育てる内容となっている。

## (3) 「おもいやりの絵本 みんなのきもちがわかるかな？」 金の星社

(めやすとなる学年:3～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	思いやりの気持ちをもった行動を考えるためのきっかけとなる絵本であり、自分の経験と照らし合わせながら自己を見つめ、道徳的な実践意欲や態度を育てることができるなど、学習指導要領に沿った内容になっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	身近な家族とのかかわりの中での思いやりから、友だちへの思いやりへ、そして集団や公共の場での思いやりの気持ちへと内容が広がっていくため、個々の発達段階に応じた学びが可能である。イラストは表情がわかりやすく、気持ちを捉えやすい。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	思いやりのある行動をとったときに相手がどう感じるか、ということに加えて、それをしなかったら相手がどう思うのか、どう感じるのかまで示されており、相手の立場を想像することが難しい児童らにとっても、より良い行動を考えやすい。
④ 明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図ることができる内容となっているか。	日常生活場面に取り入れやすい内容で、より良い行動を自分で考えて行おうとする態度を養うことができる。
⑤ 豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができる内容となっているか。	具体的な状況や行動が示されているため、相手の気持ちを想像したり、状況の変化を予想したりする力をつけていくことができ、広い視野で物事を捉え、相手の立場に立って思いやりを行動として発揮できる内容となっている。

## (4) 「こどもせいかつ百科」 講談社

(めやすとなる学年:4～6年)

具体的観点	調査のまとめ
① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活や社会生活に必要な知識、技能や習慣が身につくよう基礎的・基本的な事項が取り上げられており、学習指導要領に沿った内容となっている。
② 児童の障害の状況や発達段階に即しているか。	日常生活の中から児童が社会参画や勤労などに主体的に取り組めるようイラストと言葉が対応しており、理解を助けるよう工夫がされ、児童の障害の状況や発達段階に即した内容になっている。
③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	手順がわかりやすいイラストで表現されており、児童が絵を見て日常生活のマナーやルールの基本を身につけられるように配慮されている。
④ 明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図ることができる内容となっているか。	日常生活のマナーやルール、基本的生活習慣を身につけられるように工夫されており、児童の日常生活に生かされる内容となっている。
⑤ 豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができる内容となっているか。	家庭や地域など実際の生活の場で応用できる内容となっている。様々な経験を増やし、成功体験を積み上げることで明るい生活態度を養い、豊かな道徳的心情を育てる内容となっている。

## ○知的障害をともなわない児童の場合

肢体不自由、病弱・身体虚弱、難聴、弱視、自閉症・情緒障害学級における知的障害をともなわない児童の場合は、小学校の通常の学級における教科用図書に準じて採択するものとする。

ただし、視覚障害のある児童に対して検定済教科書と同一内容の文字等を拡大したいわゆる「拡大教科書」を採択する場合は、附則9条第1項の規定による教科用図書としての取扱いとなることに留意する。